中医協 診-2 19.6.20

2007年6月19日 医療技術評価分科会

診調組 技一3 19.6.19

本邦における生体肝移植の現況

日本肝移植研究会会長

門田守人(発表者)

日本外科学会会長

兼松孝之

日本消化器病学会理事長

跡見 裕

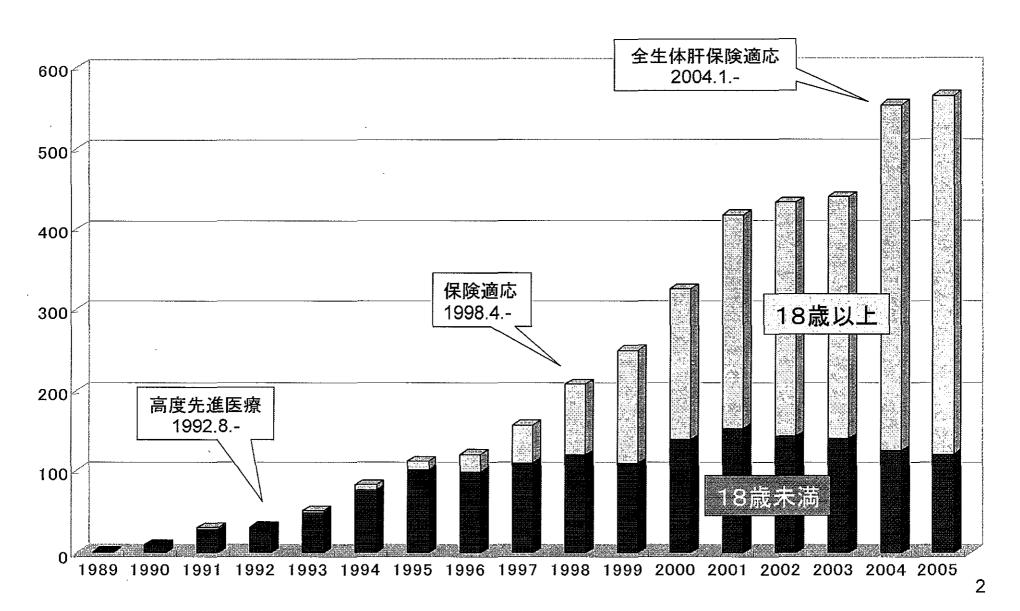
日本肝臓学会理事長

林 紀夫

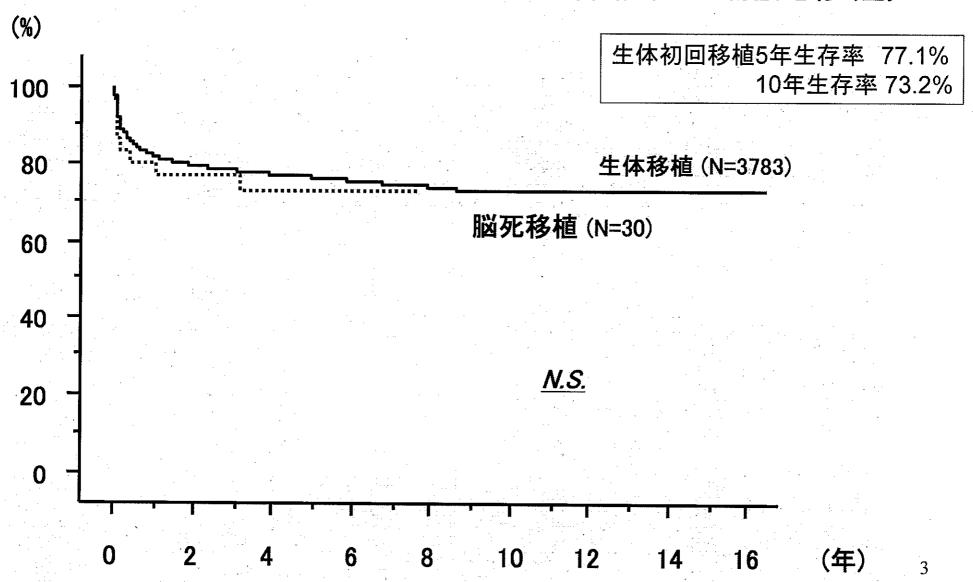
日本移植学会理事長

田中紘一

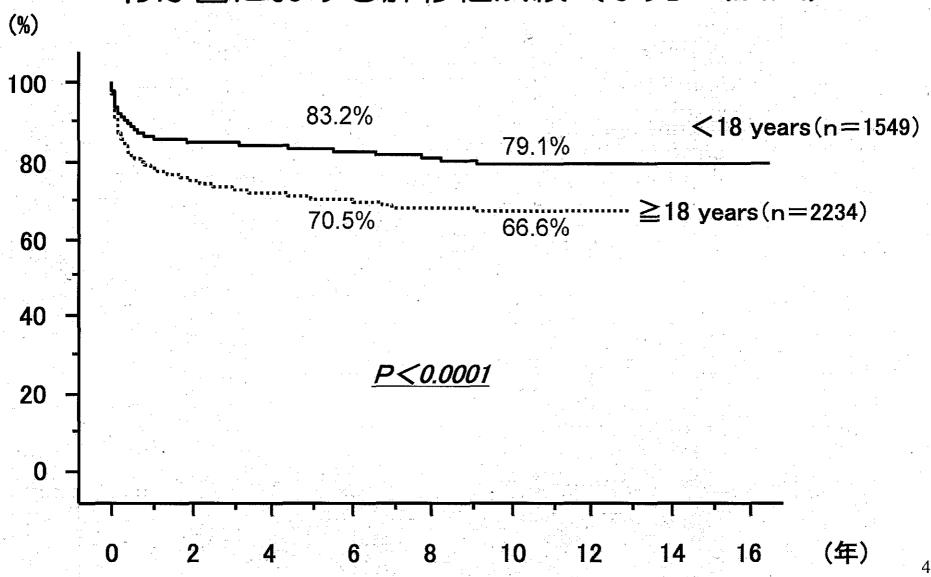
本邦における生体肝移植数の推移



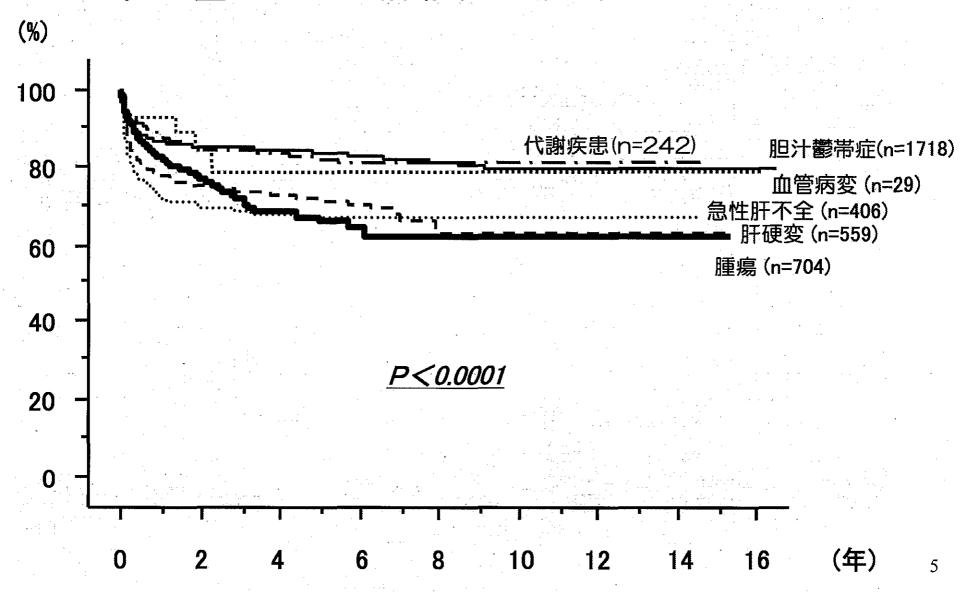
わが国における肝移植成績(生体移植vs.脳死移植)



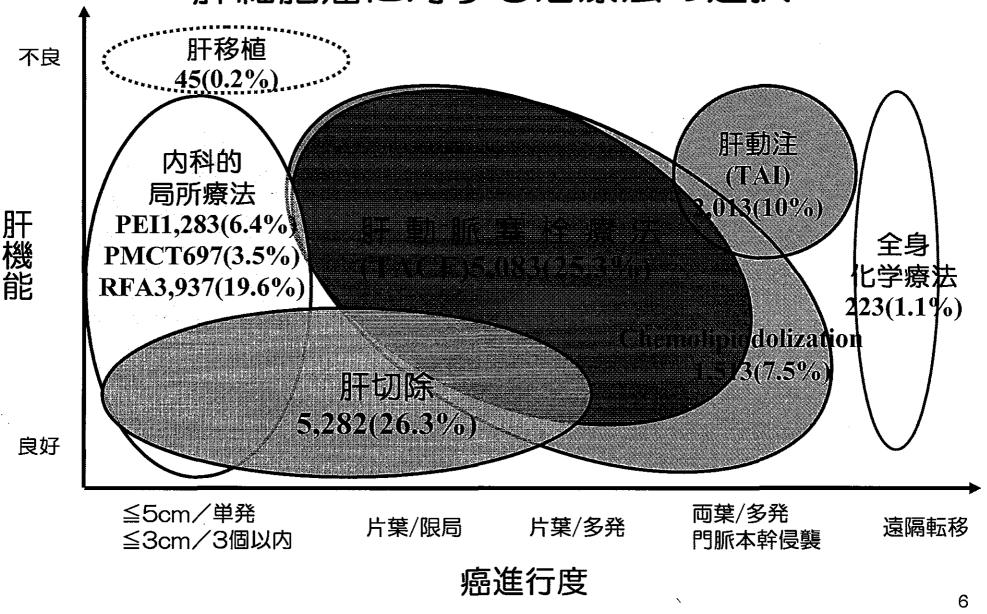
わが国における肝移植成績(小児vs.成人)



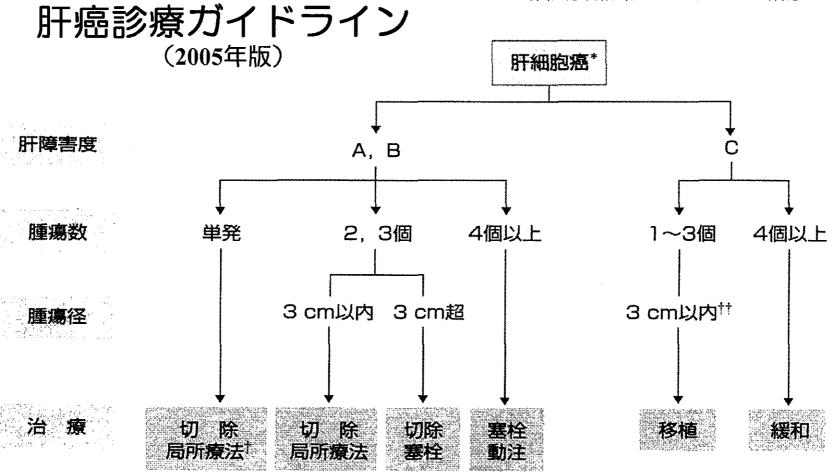
わが国における肝移植成績(原疾患別成績)



肝細胞癌に対する治療法の選択



():第17回全国原発性肝癌追跡調査報告(2002-2003)による治療施行率(抜粋)



*脈管侵襲, 肝外転移がある場合には別途記載 †肝障害度B,腫瘍径2 cm以内では選択

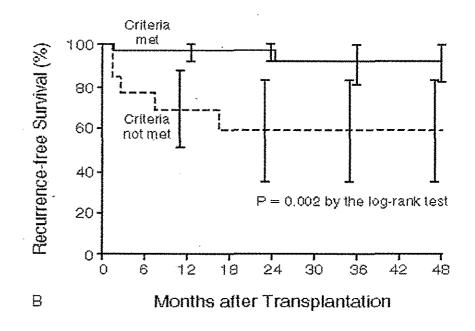
図2 ●肝細胞癌治療アルゴリズム

^{††}腫瘍が単発では腫瘍径5 cm以内

肝移植適応(ミラノ基準)

肝細胞癌に対する移植適応

- 1) 単発で、長径5cm以下
- 2) 多発の場合、長径3cm以下 3個まで
- 3) 血管侵襲なし、 リンパ節転移なし

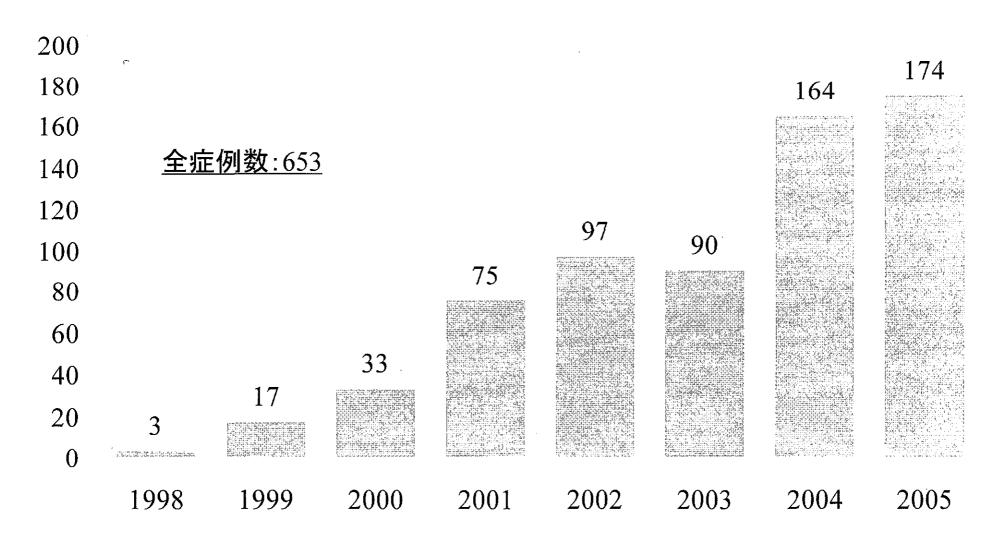


(Mazzaferro, et al, NEJM, 1996)

第15回全国原発性肝癌追跡調査(2002)からの肝癌 移植適応患者数の推定

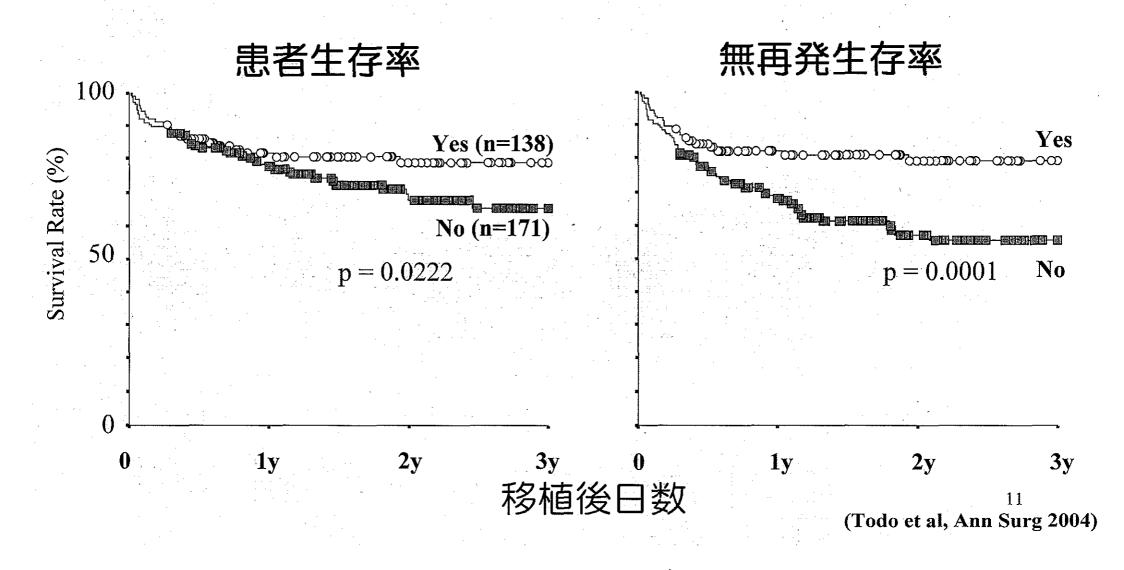
症例数(1998-199)	17,885例
施設数	791施設
65歳未満	41. 2%
臨床病期(Ⅱ×1/4+Ⅲ)	20.4%
長径5cm未満	74. 4%
個数3個以下	80.8%
Vp (-)	83.3%
∨ √(—)	94. 6%
B(-)	97.0%
肝外転移なし	93. 7%

肝癌に対する肝移植数



ミラノ基準から見た肝細胞癌に対する生体肝移植成績

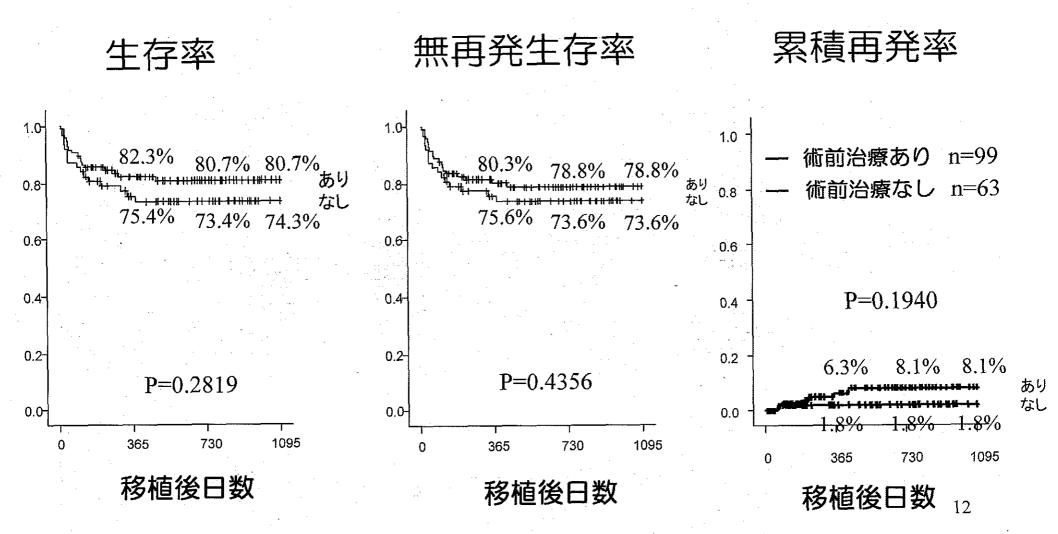
(2003年末日までの316症例)



移植時ミラノ基準内症例の移植成績

(術前治療の有無による比較)

日本外科学会(2006)発表(北大 古川博之



前治療のある症例の移植成績 (移植時のミラノ基準内外による比較)

日本外科学会(2006)発表(北大 古川博之)

